


東京都

大妻中野中学校・高等学校

河田寛人先生



高2

 アクティブ・リーディング Super

## 英語力とともに好奇心と発表能力の向上が期待できる！

本校では、今年度の「総合」の授業を社会科と英語科の教員が1時間ずつ担当することになりました。そこで、社会的・時事的内容が多く扱われている『アクティブ・リーディング Super』の採用を決めました。最初に社会科教師がテーマを解説し、リサーチ学習である程度の背景知識を付けさせた後、英語教師が英語の読解授業を行うという流れです。読解授業では、時間を計って速読し、設問を解かせ、解説と答え合わせをします。その後、スラッシュごとにリピート練習をし、ペアで日→英のクイックレスポンス（サイト・トランスレーション）を実施。自学では、テーマについて調べさせ、タブレットで提出させたり、グループで発表させたりしています。背景知識を持つことで英文読解が楽になるのを体感させるのが狙いです。「総合」の授業であり、主眼としているのは、英語力の向上ではなく、高い好奇心と発表能力を付けることです。そのため英語学習は授業中に集中して行うこととし、テストも行わず、予習・復習も個人の意思に任せています。ただ、音読20回を心掛けるようにとだけ助言しています。

次の目標は、教材の題材を生かし、英語による発表やディスカッションを行うことです。少しずつ、アウトプットにつなげる授業を行っていきたいと思います。

## ① 最も指導に役立ったこと

解説が充実しているので、授業中は活動に集中させることができた

### 教材の使用方法について

#### ○ 授業と自学で使用

週に2回の「総合」の時間で使用。1時間を背景知識の調べ学習とプレゼンテーションに、1時間を本書を使った英語読解に充てている

### テストの実施方法について

テストは実施せず

2017年9月現在